

かんしや



お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

2020
Vol.177

第15回 諫早市社会福祉大会 盛大に開催!!



2月19日、諫早文化会館において、「ひろげよう！お互いさまの愛・言葉」をテーマに、第15回諫早市社会福祉大会を開催しました。式典では、長年にわたり社会福祉の発展やボランティア活動に尽力された方々への表彰が行われました。（受賞者は次頁のとおり）

また、活動発表および特別公演では、飯盛町のボランティア団体「地域共生助け合い隊」の活動内容を分かりやすく演劇仕立てにして、「地域演劇で町

づくり実行委員会」の皆様にも、人情味あふれる演劇とたくさんの笑いを交えてご紹介していただきました。

会場に詰めかけた約850人の参加者は、住民同士のつながりや絆を再確認し、いつまでも元気で自分らしく、お互いに助けたり、助けられたりする関係をこれからも地域で作り続けていく大切さを実感し合い、「お互いさま」の優しい雰囲気会場いっぱいに広がりました。

諫早市社会福祉協議会表彰

(敬称略)

ボランティア団体

わらびの会

民生委員・児童委員

(8年以上)

吉田久子	旭町
石原惇子	仲沖町
若杉能將	東本町
神崎筆子	上野町
酒井聖人	船越町
渡瀬勝子	船越町
平田久	西郷町
堀昌子	福田町
立川共榮	泉町
増口眞知子	金谷町
西岡紀子	天満町
田川豊	天満町
小柳安子	本明町
芳賀智加子	西栄田町
土井桃子	土師野尾町
米田キヨミ	長野町
野田義則	宗方町
平古場豊	小野町
上島ちさ子	赤崎町
花木まつえ	川内町
福井里史	川内町
三山千鶴子	小船越町
井手加代子	久山町
大石美恵子	若葉町
鈴田ムツエ	中尾町
江頭衛	小船越町

赤島猛	久山町
小川政吉	富川町
木下まゆみ	小豆崎町
荒木光	小豆崎町
桑原章壽	中田町
足本誠	長田町
清水文子	高天町
黒木恵子	多良見町
白石和子	多良見町
山崎久子	森山町
池下正司	飯盛町
向井聖子	飯盛町
上原由紀	飯盛町
森裕子	高来町

出口ボランティア表彰

(敬称略)

奨励賞

■団体

上諫早子どもの安全見守り隊
オレンジほっとカフェ諫早
白岩町西部自治会
ワンコインサービス班

■個人

井手加代子	久山町
山口須賀子	下大渡野町
田中醇子	森山町
山口学	原口町

社会福祉団体役員 又は社会福祉施設役員

(10年以上)

並川和則	貝津町
堀美奈登	多良見町
佐藤光治	小長井町
田中尋信	幸町



田中尋信様



井手加代子様



認知症の人と家族の会
諫早つつじ会様

特別奨励賞

■団体

結の会
認知症の人と家族の会
諫早つつじ会

受賞後の感想

精神障害者家族会協会
会長 田中 尋信

まずは、今まで私を支えてくださいました皆様に感謝したいと思えます。精神障害者家族会の運営を支えるのは各地区の役員ボランティアの協力がありません。もう一つの支えは、家族会の事務局でもあります「かたむりの家」の事業所の手厚い支援と各地区の事業所の支援もあり、もちろん社協や障害福祉課まだ言い尽くせないところの支援もごさいます。こういった方々の協力、支援がありましてこのような名誉ある表彰を頂きました。関係された全員を代表しての表彰だと思えます。感謝の一言でござります。ボランティアは他人のためでもありませんが、一方では自分のためにもなりました。関わりが希薄な社会と言われる中で、自分自身がこの活動を通してたくさんの人たちとふれあいが出た事が何よりの宝です。ありがとうございました。

御館山校区社会福祉協議会の地域福祉活動計画策定の取り組み ～「共に支え合い安心して暮らせる御館山」を目指して～

御館山校区社会福祉協議会は、昭和53年8月に自治会、民生委員、老人会、婦人会、福祉協力員などの関係者で組織し、校区内の福祉活動に取り組まれています。

「共に支え合い安心して暮らせる御館山」を目指して、本年2月に御館山校区社会福祉協議会(吉田 喜久治会長)では、地域福祉活動計画(令和2年度から令和6年度)を策定し、次期校区社協総会に報告されます。

【計画に込めた思い】

計画を策定した吉田会長は力強く次のように語りました。「御館山校区は、交通の便もよく生活に便利ではあるが、地域によっては坂道が多かったり、近くに店舗がなかったりするため、高齢者にとって生活用品の買い出しに困ることがある。また、対人関係の希薄化により横のつながりが薄く、誰がどんなことに困っているかわからないことがある。少子高齢化の中、地域で安心して暮らしていくためには、校区内の町が連携し、地域住民同士がお互い助け合い、支え合う仕組みが必要ではないかと思う。そのきっかけづくりがこの計画になった。私たち校区社協は、ワンチームとなって誰もが生きがいを持って暮らすことができる地域づくりのため、一人ひとりの力を結集していきたい」

【御館山校区社協の取組である 子育てサロン活動

「おひさまくらぶ」でのふれあい



基本理念：

「共に支え合い安心して暮らせる御館山」

重点目標1

「誰もが生きがいを持てる地域づくり」

重点目標2

「人と人が共に支え合う仲間づくり」

重点目標3

「地域住民の絆づくり」

【5年間の重点目標など】

御館山校区は、幼稚園から小・中・高・大学までの教育機関があり、諫早駅、総合病院、高齢者施設など交通・教育・医療・福祉と環境に恵まれ、若い世帯が増えるなど活気があふれている地区です。ふれあいいきいきサロンや通学合宿など住民同士による支え合いがみられる半面、マンションなどでは横のつながりが薄く、地域行事に参加する人も少なくなるなど課題を抱えています。校区社協として地域福祉活動の充実を図るため、校区社協の役員を中心に11月から月1回の割合で話し合いを進め、校区内の良いところ、気になるところを確認し、計画の基本理念や5年間の重点目標、目標に応じた取り組みを決めていきました。

【計画づくりは諫早市社協が応援します】

地域の住民活動の核となる地区・校区社会福祉協議会の活動を明確にし、諫早市と諫早市社協、そして地区・校区社協が、連携し、協働の取り組みを進めるとで、地域における実効性のある支え合いの仕組みづくりになります。

今年度は、御館山校区社協と有喜地区社協で地区社協活動計画が策定されており、諫早市社協は、今後も他の地区・校区の活動計画の取り組みを支援していきます。

【御館山校区社会福祉協議会地域福祉活動計画】

◆御館山校区の概要と現状◆	◆御館山校区社協の基本理念と重点目標◆
<p>御館山校区の概要</p> <p>御館山校区は、幼稚園から小・中・高・大学までの教育機関があり、諫早駅、総合病院、高齢者施設など交通・教育・医療・福祉と環境に恵まれている地区である。</p> <p>新幹線開業にあわせて諫早駅周辺が整備され、若い世帯が増えるなど活気があふれている地区でもある。ふれあいいきいきサロンや通学合宿など住民同士による支え合いがみられる半面、マンションなどでは横のつながりが薄く、地域行事に参加する人も少なくなるなど課題を抱えている。</p> <p>「地区の良いところ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ふれあいいきいきサロンが盛んである ○老人クラブの活動が充実し、高齢者同士で支え合う基盤がある ○幼稚園・保育園から大学まで教育機関等が充実している ○小学校登下校時の見守り活動や、地区で通学合宿に関する取り組みが行われるなど、地域で子どもの成長を見守る基盤がある ○病院、高齢者施設、商店、商業施設などが近くにあるため生活に便利であり、駅やバスターミナルがあるなど交通の便も良い ○文化祭や花植え、夏祭りなど各自治会の活動が盛んであり、各種団体の活動を楽しんでいる人も多い ○町の行事に学校施設を利用でき、大学生ボランティアの協力も得られる <p>「地区の気になるところ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ひとり暮らしの高齢者、高齢者夫婦の世帯が増えている ○地域によっては、坂道が多かったり、近くに店舗がなかったりするため、高齢者にとって生活の買い出しに困る ○子ども会の加入者が減少傾向にあり、会の活動の沈滞が危惧される ○自治会の役員や班長、消防団員等、組織、団体の役割を引き受ける人が少ない ○対人関係の希薄化により横のつながりが薄く、誰がどんなことに困っているかなど実態把握が困難である ○昔は近所同士の助け合いがあったが、転入者をはじめ、町の行事など地域活動に参加・協力する人が少なくなった ○防災マップ未作成の地域がある 	<p>御館山校区社協の基本理念</p> <p>共に支え合い安心して暮らせる御館山</p> <p>重点目標1： 「誰もが生きがいを持てる地域づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者が集い、生きがいづくりと介護予防につながる「ふれあいいきいきサロン」の充実に努める ○地域で支援を必要とする高齢者や障害者等に対する理解を深めらえるよう研修会の開催や支援の取り組みに努める ○地域で安心して子育てができるよう「子育てサロン」の充実に努める <p>重点目標2： 「人と人が共に支え合う仲間づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子ども集まる場をたくさん作る ○登下校の見守り活動に取り組み、通学路の拡張と歩道の設置を働きかける ○高齢者の情報収集をできる場を作る ○災害時における要援護者への支援体制作りを努める ○地域の危険箇所や地域住民が生活するうえで障害となる箇所を確認し、地域の課題の共有や改善、日頃の支え合い活動に活用する ○組織にも相談できず地域で孤立する方がいないように、住民同士の声かけや見守り活動に取り組み <p>重点目標3： 「地域住民の絆づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○町民参加型の行事を企画し、地域住民の絆を深げる ○町や校区の住民が知り合う機会を作る

ハンデキャップのある人が住みやすい町に！

諫早市社会福祉協議会は、福祉体験サポーターと共に地域、学校、職場での福祉体験学習を支援しています。

車いす体験、視覚障害者体験や高齢者疑似体験などに取り組むことで、いろいろなハンデキャップのある方の日常を体験し、共に生きていくことの大切さを知り、それぞれの立場になって支援できるようにすることを目指しています。

福祉体験サポーターに、今年度新たに3人の登録があり、現在29人の福祉体験サポーターが活躍をしています。

市内の自治会、老人会、PTA、小学校、中学校、事業所などで福祉体験学習の希望がありましたら本会までご連絡ください。



問い合わせ先 社会福祉法人諫早市社会福祉協議会 TEL 24-5100

お詫び

かんしゃ3月号で掲載した「赤い羽根募金運動・歳末たすけあい運動ご協力者」及びご寄付の名簿に記載漏れ・誤字がありました。

訂正し、お詫びいたします。

【赤い羽根募金運動ご協力者】

法人及び個人募金（船越町）	坂田 酒店 様
法人及び個人募金（中尾町）	加藤 ケイ子 様
法人及び個人募金（中尾町）	成瀬 美澄里 様
法人及び個人募金（西里町）	山口 清司 様
法人及び個人募金（長田町）	山下 明美 様
法人及び個人募金（猿崎町）	西山 知有 様

【香典返し】

【誤】 田中新志（松里町）【亡子 西村 光行】
 【正】 田中新志（松里町）【亡義父 西村 光行】

ご寄付ありがとうございました

令和2年2月1日～令和2年2月29日受付分
 次の皆さまから、心温まるご寄付をいただきました。
 ご厚志に沿うよう地域福祉事業のため大切に使用させていただきます。

篤志寄付

▼スーパー D'sステーション諫早店 様（長野町）

編集 社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

発行 〒854-0045 諫早市新道町948番地
 TEL0957-24-5100 FAX0957-24-5101
 ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>
（諫早市社会福祉協議会で検索ください）

Facebookを開設しております♪最新情報を発信中!!

諫早市社会福祉協議会

長崎県司法書士会の無料法律相談情報

相談内容：不動産登記、商業登記の他、多重債務問題

相続、消費者トラブル、成年後見など

開催日時：毎週金曜日 午後1時～午後5時

相談時間：1件30分程度

相談会場：諫早市高城町5-25（高城会館内）

アクセス：「市役所前」バス停徒歩2分

申込方法：相談日前日の午後1時までに（相談会場、相談内容を電話で伝えて）予約ください。

※相談日時等は指定されます。

問い合わせ先：長崎県司法書士会

電話：095-823-4895

4月のふれあい福祉相談

日常生活における様々な心配ごと・悩みごとなど、何でもおたずねください。

一般相談	開設日	月曜日～金曜日（祝祭日を除く）
	開設時間	午前10時～午後3時
	場所	ふれあい福祉相談センター （諫早市社会福祉会館内） 【専用電話】23-7022

諫早市社会福祉協議会だより「かんしゃ」では、広報紙に関するご意見、地域で行われる福祉活動や行事の情報を皆さまから募集しています。